

第2章 守谷市の現状

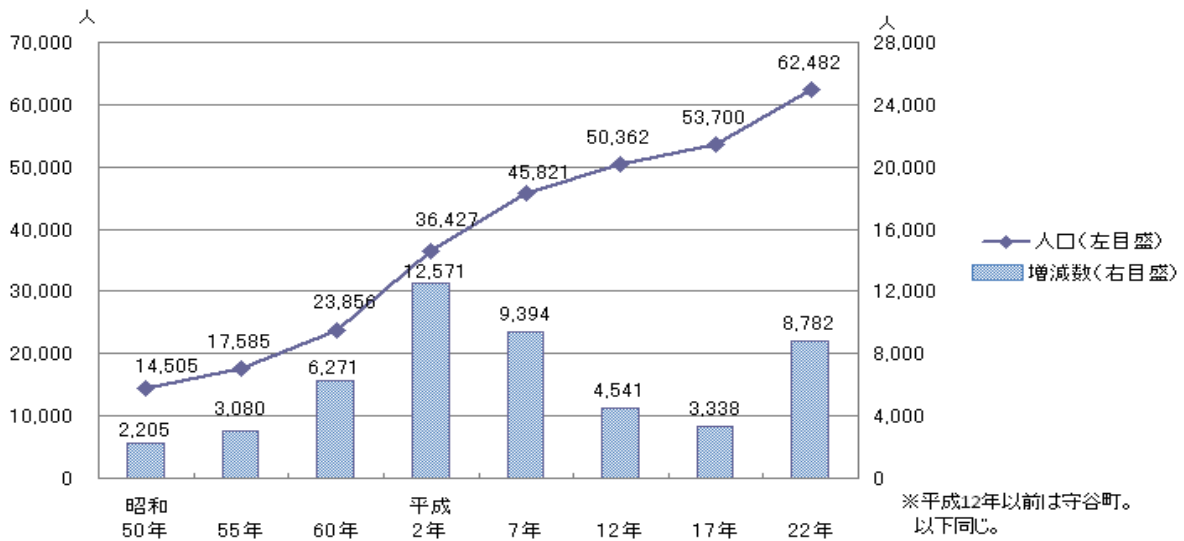
1 総人口の推移と人口構成

平成2年の増加率52.7%増をピークに平成17年まで増加率は徐々に低下しましたが、TX開業後の平成17年から平成22年の間は8,782人増加し、増加率は16.4%増と全国の市区町村で3番目に高い増加率となりました。

人口増加率は平成17年の6.6%増から16.4%（+9.8%ポイント）と大きく上昇しました。平成22年の茨城県の人口増減率は、0.2%減（平成17年：0.4%減）、全国では0.2%（平成17年：0.7%増）となっており、茨城県全体では人口が減少し、全国では人口増加率が低下している中で、守谷市は高い人口増加率が目立っています。なお、守谷市の「15歳～64歳」の人口割合は（69.3%）は全国の市町村で15番目に高く、「65歳以上」の人口の割合（14.4%）は全国の市町村で10番目に低い状況となっています。

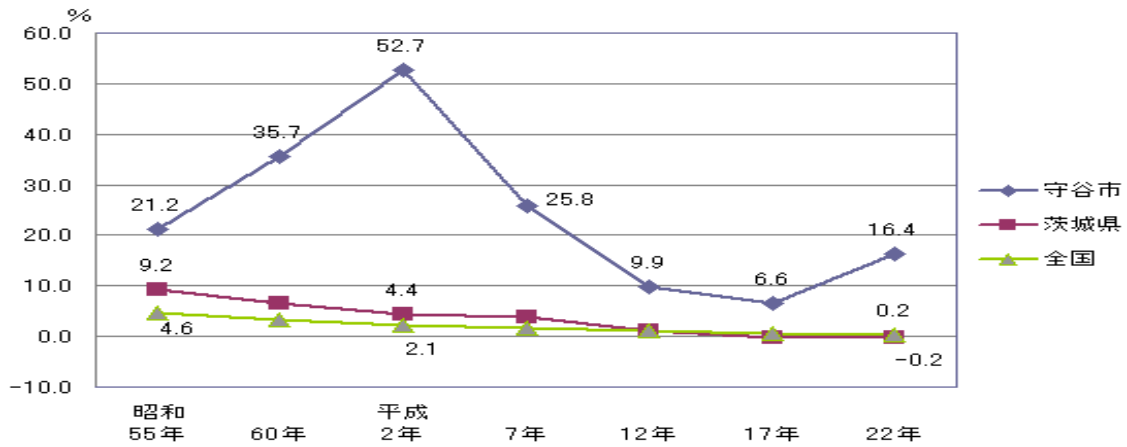
（茨城県企画部統計課：国勢調査結果データからみた守谷市におけるTX開通による効果、影響について引用）

図-1 人口の推移（昭和50年～平成22年）



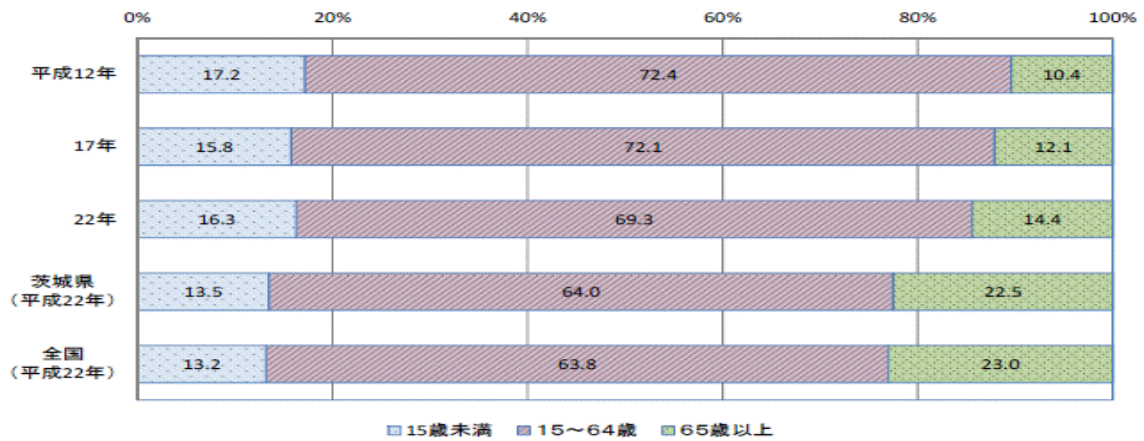
資料：茨城県企画部統計課

図-2 人口増減率の推移（前回調査からの増減率：昭和55年～平成22年）
—守谷市，茨城県，全国



資料：茨城県企画部統計課

図-3 年齢（3区分）別割合人口の推移（平成12年～22年）

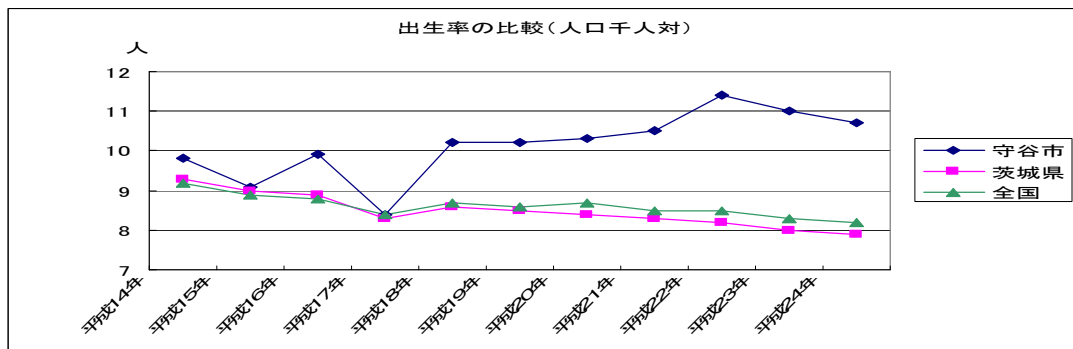


(資料：茨城県企画部統計課)

2 出生率の推移

平成17年に出生率の低下はあったものの、平成18年から大幅に国や県を上回っています。平成23年の出生率は県内第1位となっています。

図-4 出生率の推移

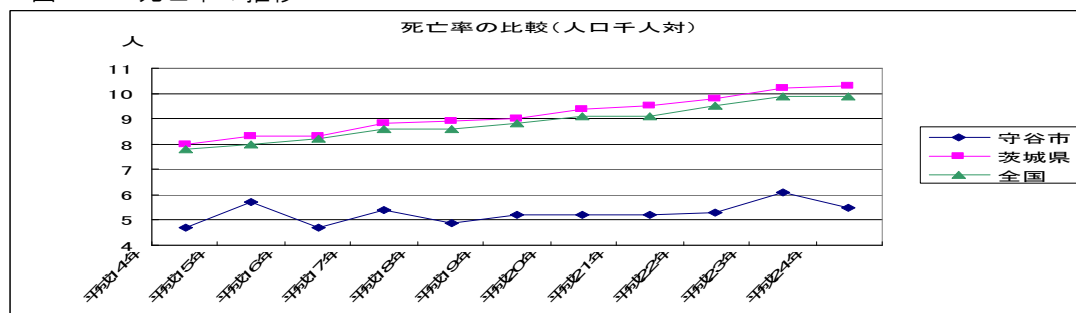


資料：茨城県人口動態統計

3 死亡率の推移

国や県と比較すると死亡率は約半分です。平成 23 年の死亡率は、県内最下位となっています。

図一5 死亡率の推移

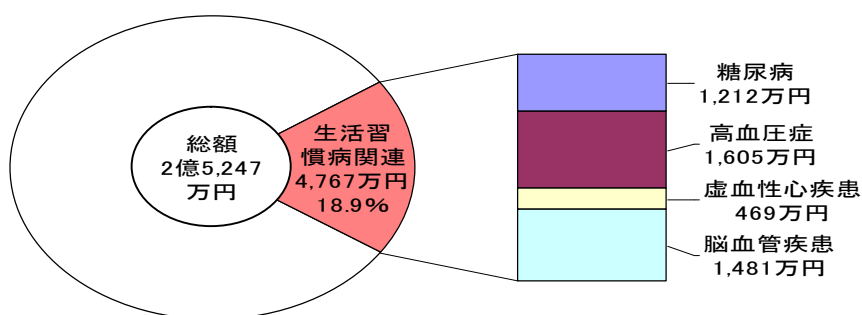


資料：茨城県人口動態統計

4 生活習慣病関連の医療費

平成 23 年 5 月分の守谷市国民健康保険診療報酬明細では医療費の総額は、2 億 5,247 万円となっていますが、そのうち的生活習慣病関連[※]の医療費は 4,767 万円です。脳血管疾患以外は県平均より低い状況です。

図一6 平成 23 年 5 月分 守谷市国民健康保険診療報酬における医療費の内訳



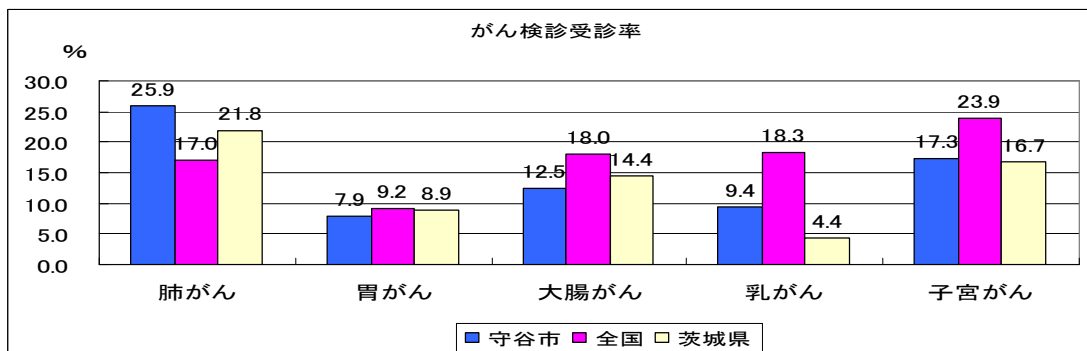
※生活習慣病関連

疾病分類統計表の中分類の中から、生活習慣病関連の疾病として、糖尿病、高血圧症、虚血性心疾患（狭心症や心筋梗塞などの心疾患の総称）、脳血管疾患（くも膜下出血や脳内出血、脳梗塞等の疾患の総称）を抜きだしたものです。

5 がん検診の受診状況

守谷市の各がん検診受診率は、肺がん検診が特定健康診査と同時に実施されるため、全国・県平均より高い結果となっていますが、そのほかは全国平均より低い状況です（社会保険健保による人間ドック・検診による受診は含まれていません）

図一七 平成 23 年度がん検診受診率

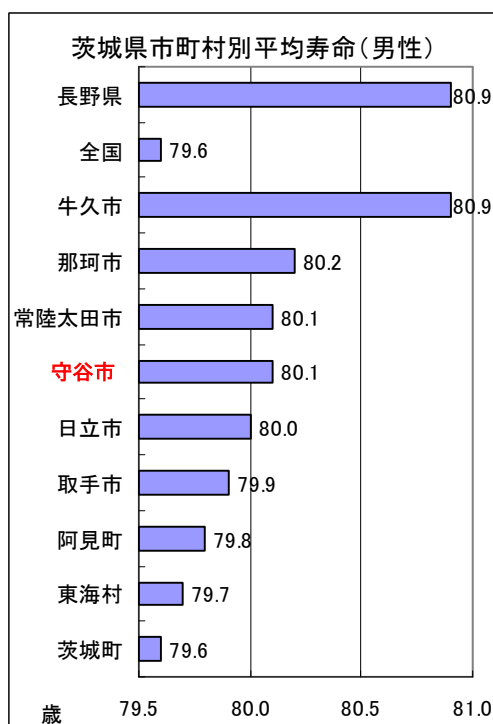


資料：平成 23 年度地域保健報告・健康増進事業報告

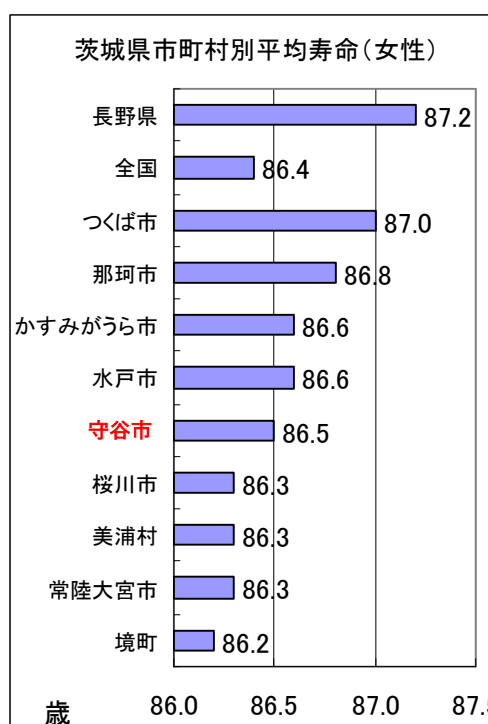
6 平均寿命

守谷市の平均寿命は、男女ともに全国平均を超えています。男性は県内 4 位、女性は 5 位となっています。

図一八 茨城県市町村別平均寿命（男性）



図一九 茨城県市町村別平均寿命（女性）



資料：平成 22 年市区町村別生命表（厚生労働省）